

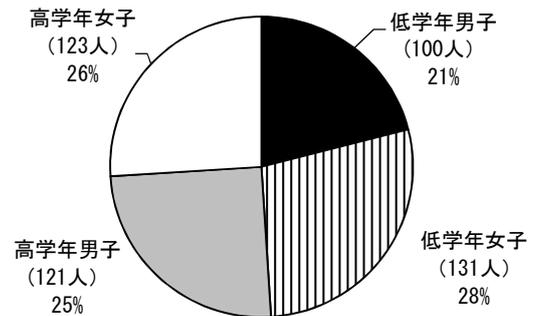
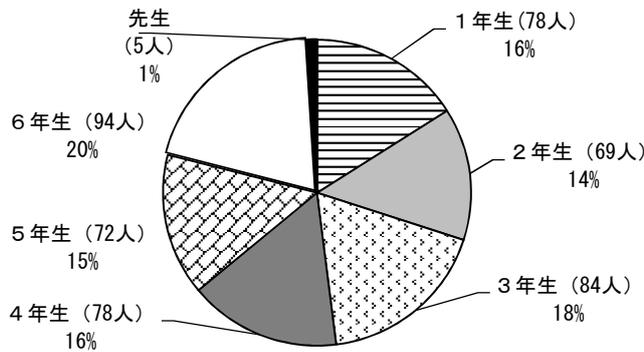
「スマイル★臨時休校アンケート結果」

「スマイル★臨時休校アンケート」にご協力頂き、誠にありがとうございました。

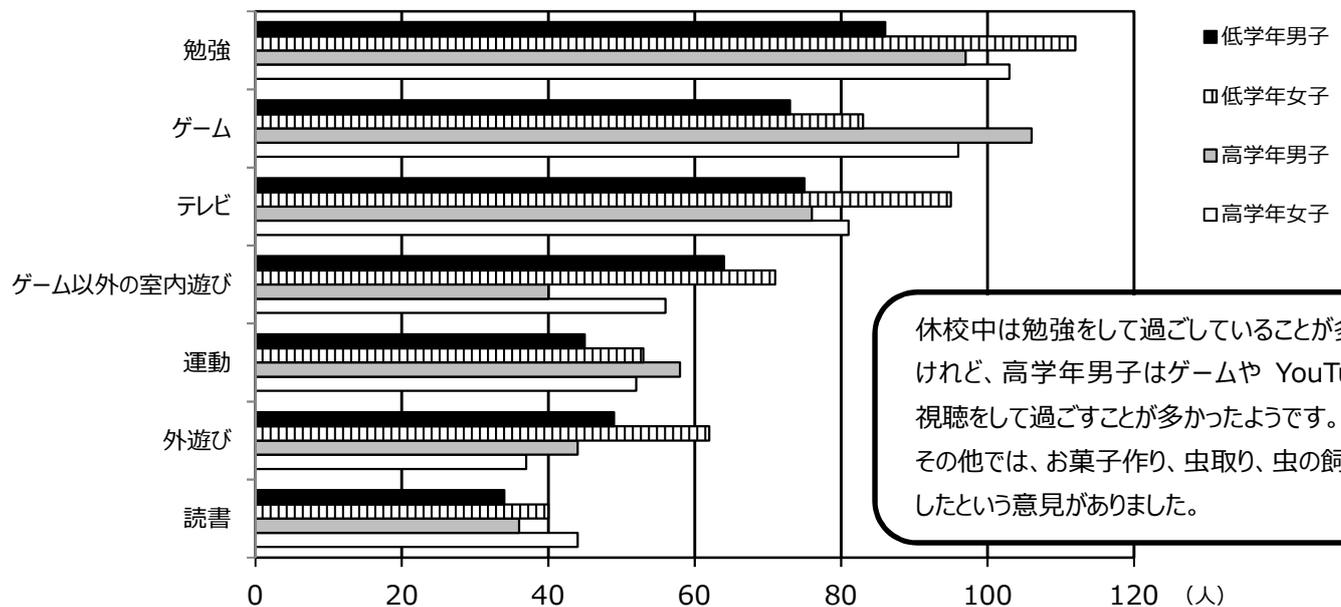
6月30日～7月6日の期間で全校生徒681名中、480名（先生を含む）の方に回答頂きました。

今回のアンケートでは、家事の負担も多い中、子どもと一緒に学び、試行錯誤して生活していた様子や思いがけず得られたものを知ることができました。学校が再開したとはいえ、根本的な解決には至っておらず、現在も不安を抱えながらの生活を送っていると思います。不安をなくすことはできなくとも、同じ地域の同じ学校の保護者や子どもがみな同じ気持ちで一日一日過ごしていることを共有することで、少しでも不安の軽減や今後の生活のアイデアになることを願っています。

【回答頂いた方の割合】

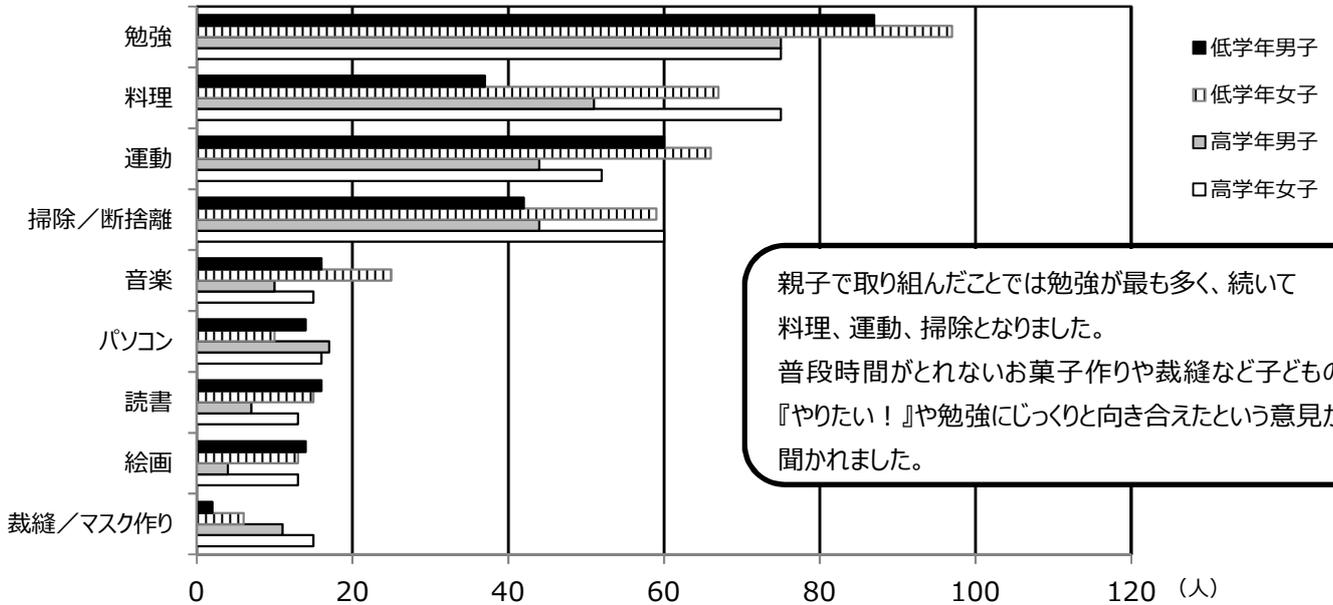


①お子様は日中どのように過ごしていましたか？



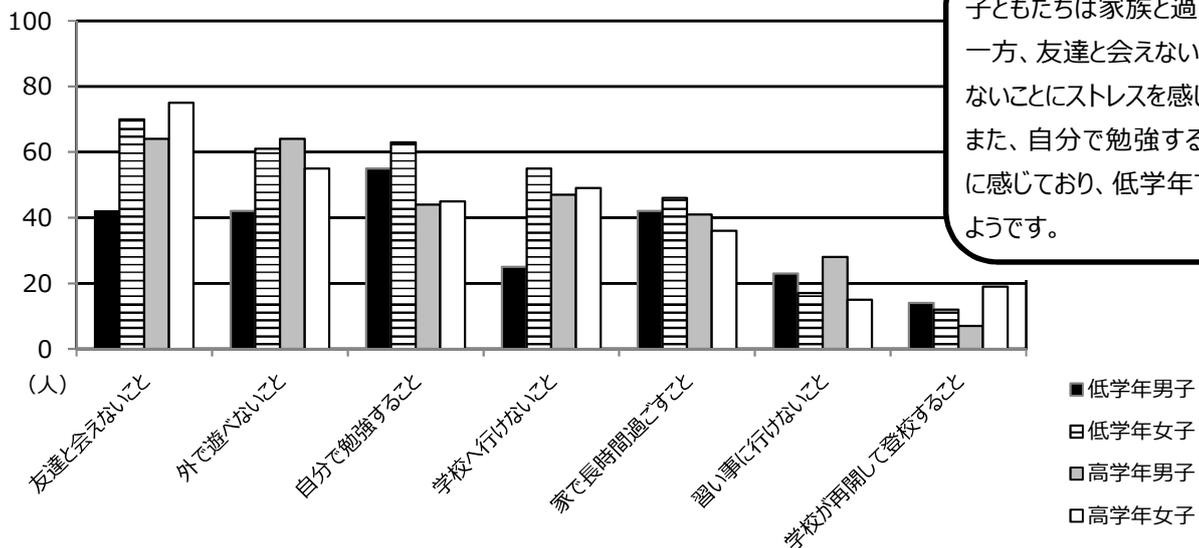
休校中は勉強をして過ごしていることが多かったけれど、高学年男子はゲームやYouTubeの視聴をして過ごすことが多かったようです。その他では、お菓子作り、虫取り、虫の飼育をしたという意見がありました。

②親子でどんなことに取り組みましたか？



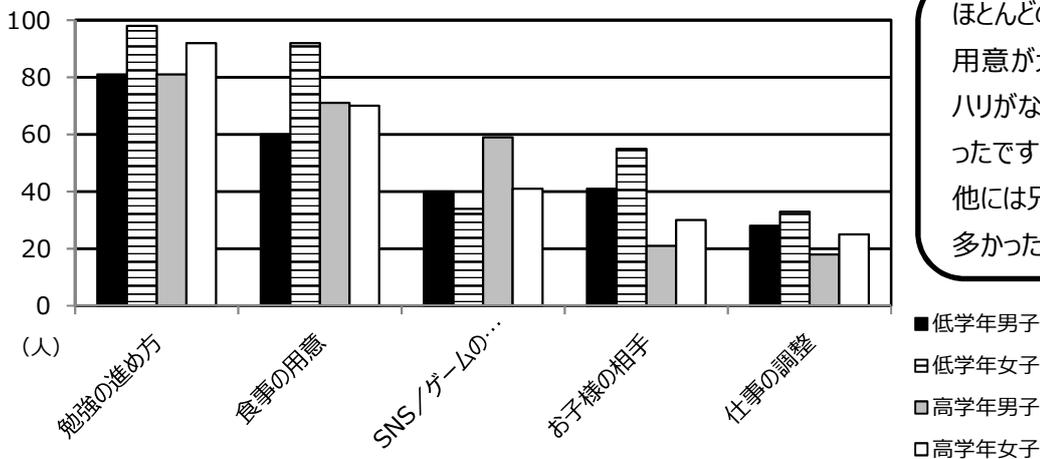
親子で取り組んだことでは勉強が最も多く、続いて料理、運動、掃除となりました。普段時間がとれないお菓子作りや裁縫など子どもの『やりたい！』や勉強にじっくりと向き合えたという意見が聞かれました。

③お子様がストレスに感じていたことはどのようなことですか？



子どもたちは家族と過ごす時間が増えた一方、友達と会えないこと、外で遊べないことにストレスを感じていたようです。また、自分で勉強することに対して大変に感じており、低学年ではより大変だったようです。

④困ったこと・大変だったことはどのようなことですか？



ほとんどのご家庭で勉強の進め方、食事の用意が大変と感じていました。生活にメリハリがなくリズムが崩れるという意見も多かったです。他には兄弟げんかが勃発する家も多かったようです。

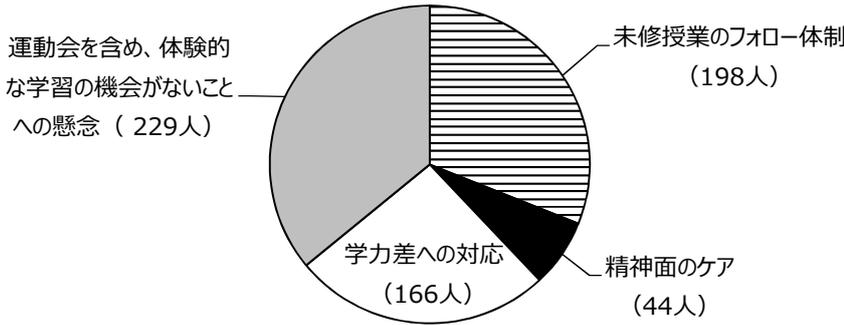
⑤困ったこと・大変だったことを解決できた方法があれば教えてください。

変わらず仕事があったので交換日記をしたという方や、「ママ pay」を活用したという方もいました。また、家事は手抜きも必要と割り切る方も多かったです。突然の休校措置に対し、学校での学びの大切さを実感したり、家事の負担が増え保護者の皆様が大変な思いをしていたことが伺えます。

裏面へ続きます→

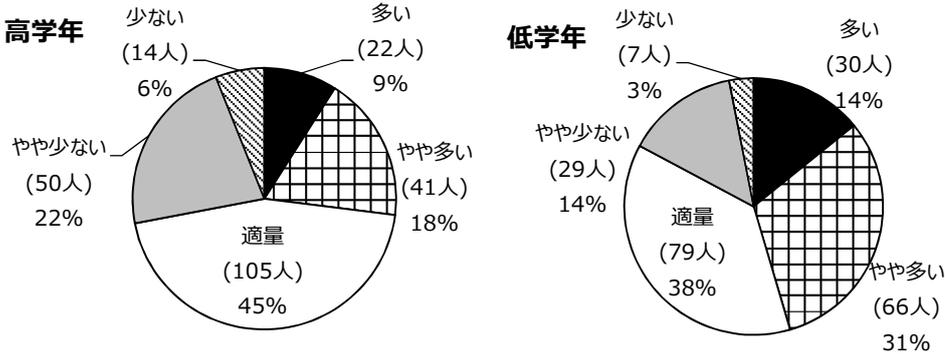
【学校・勉強について】

⑥これからの学校生活で一番心配していることは何ですか？



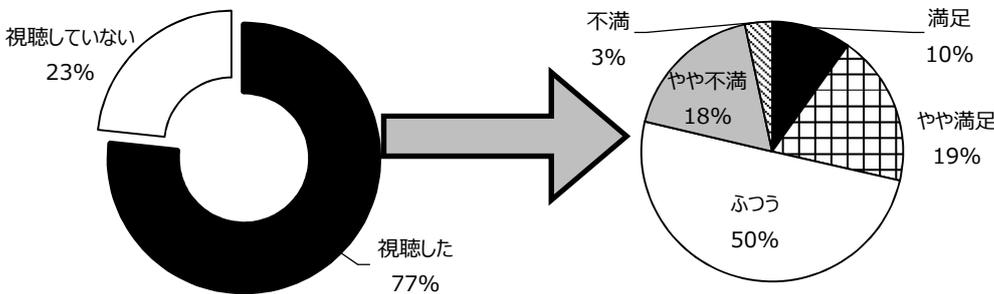
体験的な学習の機会が少ないことに対して心配している意見が多かったです。また、夏休みが短くなり、暑い中登下校する日が増えるため、体調面が心配という声が聞かれました。

⑦学校からの宿題の量はどうか？



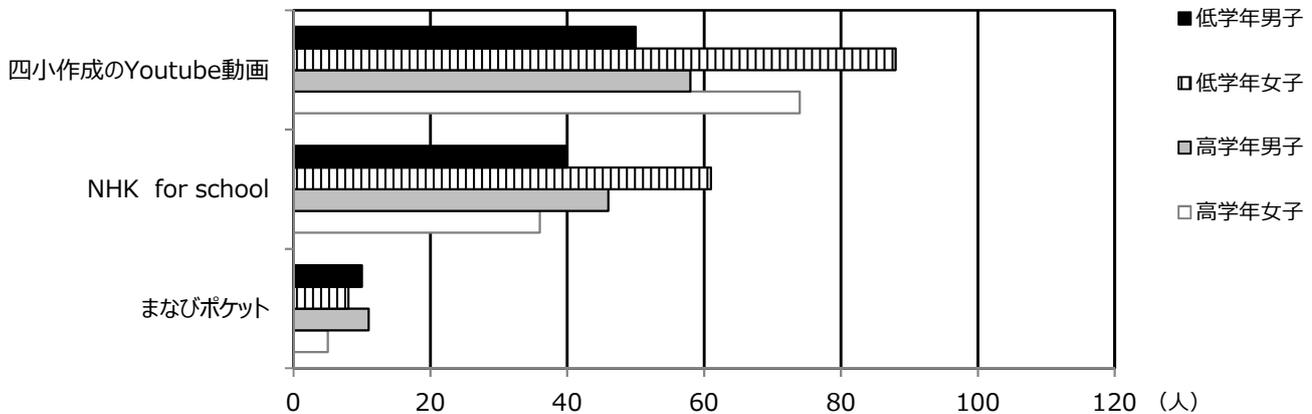
高学年では適量であったが、低学年では自宅学習は保護者のサポートなしでは進められないことで、適量、やや多いという回答が得られました。学校ごとに学習の進め方に差があり、後々の学習差につながると思うと不安が募るとの意見がありました。

⑧柏市から配信された学習支援動画は視聴しましたか？視聴した場合、内容はいかがでしたか？



教科書に沿ってわかりやすかったという方もいましたが、進みがゆっくりで途中で飽きてしまう子も多かったようです。

⑨柏市の学習支援動画以外で、視聴した動画があれば教えてください。



他には「ちばっこ学習動画」、タレントの学習系 YouTube、企業の配信している勉強動画を視聴している方が多かったです。千葉県（千葉市）の英語の動画（5年）がめちゃくちゃ面白かった！（5年女子）といった意見もありました。たくさんのご家庭で四小作成の YouTube 動画を視聴しており、「学校や先生とのつながりを感じられてほっとした。」という意見をとてもとても多く頂きました。先生方の思いやりに心温まりました。ありがとうございました。

⑩お子様が自主的に勉強するように工夫したこと／やる気になった方法などがあればぜひ教えてください。

自分で計画を立てる、学校チャイムアプリを活用するなど工夫して1日のスケジュールをつかって、なるべく学校と同じように勉強するよう心掛けていたという意見が多かったです。

兄弟や姉妹、親と同時に勉強する時間を設け、ごほうび制度をうまく取り入れている方もいました。

(4年生以上では特にゲームを目標に頑張る子が多かったようです)

難しいですが、『細かいことには目をつぶり、よく声を掛け、たくさんほめる』と子どものやる気を引き出すことに成功するようです。

自由記述：ステイホーム中の過ごし方や感じたこと、エールの言葉など頂きました。

- 話題になった家の中でイチゴ狩りやプラレール回転寿司、お庭でお昼ごはんなど普段はやらないことができた。(1年男子)
- 外出できずストレスも溜まっていましたが、一緒に洗濯物をたたみ、どんどん上手になっていった。(1年女子)
- NHKの朝ドラを日課にしたら主題歌が熱唱できるようになり、歌が上手になった。(2年男子)
- 学校に行けること、友達と会える事は当たり前ではないということを再認識した。(2年女子)
- 子供は家に長時間過ごすことが苦痛ではないことが意外だったが、親はキツかった。(2年女子)
- 大堀川沿いを散歩するときに私の知らない草花の名前を教えてください、意外な面を発見した。(3年男子)
- 先生方の動画や校長先生のホームページでのコメントを読んで「早く学校へ行きたい」と息子が言っていた。(3年男子)
- 「パパは今日リモートワーク?」「そうだよ。」と答えるとても嬉しそうにする子供たちがかわいかった。(3年男子)
- お手伝いをしてもらえる事が増えて、子どもから「家事、大変だね。」と感謝のお手紙をもらった。(3年女子)
- 子供が献立から考えて料理を作ってくれ、成長を感じた。(3年女子)
- Wordを教えたらず表作成、文字入力、図など文章作成が完璧になっていました。(4年男子)
- 苦手な縄跳びの練習を繰り返し行っていました。あきらめずに何度も練習していたので驚きました。(4年男子)
- 給食のありがたみを感じた。(4年女子)
- 娘はコツコツ学習するのが苦手なので、多い宿題はなかなか進まず…親子でケンカしながら頑張りました。(4年女子)
- お母さんは料理大変だと、たくさん手伝ってくれて旦那より頼りになりました(笑)。(5年男子)
- オンライン仕事の中だったので仕事モードとの切り替えが大変でした。(5年女子)
- 以前はみんなご飯がバラバラでしたが、ステイホーム中は家族全員集合で3食みんなで食卓を囲めました。一緒にいれる時間も増えましたが、食費も増えました…(泣) (6年男子)
- 1日1品作ってくれた。卵焼きは家族みんなが大好きだよ。(6年女子)
- 独立した長女の部屋を横取りして、私の仕事部屋にしました。ウン十年ぶりの自分の部屋最高です!(校長先生)

この度はお忙しい中、多くの方にご回答いただき、誠にありがとうございました。

この環境下で私たちスマイルサポーターに出来ることは何かないかと考え、今回のアンケートを実施させていただきました。

大変な中にも心温まるエピソードが多数見られ、親子の絆を感じる事ができました。

今後もひとりひとりが感染予防の行動をとり、共に頑張っていきましょう!

